

2020 年度冬に実施する入学者選抜試験に関する重要なお知らせ

基礎生物学専攻の博士課程（5 年一貫制）の入学者選抜試験では、筆記試験と面接を行います。新型コロナウイルスの感染拡大の影響を鑑み、2020 年度に実施する入学者選抜試験に限り、筆記試験および面接を、インターネットを介して遠隔で行います。

	通常時	2020 年度冬の入学者選抜試験
筆記試験	愛知県岡崎市の基礎生物学専攻内の試験会場にて、英語 1 時間、小論文 1 時間で試験を実施する。	出願者は自宅等で受験する。出願者は試験前日にパスワードでロックをかけた電子ファイルの試験問題と、Zoom に接続するための ID とパスワードを e-mail で受け取る。翌日、試験開始 15 分前に Zoom へ接続し、本人確認を行う。試験開始時刻に試験問題開封のパスワードを受け取った後、Zoom に接続したまま、事前に送付した解答用紙に手書きで解答する（英語 1 時間、小論文 1 時間）。試験終了後、解答用紙をスキャン、あるいは写真撮影ソフトによって電子ファイル化し、15 分以内に e-mail にて提出する。
面接	愛知県岡崎市の基礎生物学専攻内の試験会場にて実施する。面接は最長で 30 分。出願者は志望理由、これまでの研究内容、今後の研究に対する抱負等について 15 分程度で説明する。ホワイトボードのみ使用可。その後、発表内容、提出書類、筆記試験の内容に関し質疑応答を行う。	出願者は自宅等でインターネットを介し、Zoom ミーティングによる遠隔で面接に参加する。面接は 30 分程度。出願者は志望理由、これまでの研究内容、今後の研究に対する抱負等について 15 分程度で説明する。出願者は Zoom のホワイトボード機能、または事前に作成した手書きの資料（A4 で 2～3 ページ）を利用することができる。後者を利用する場合は電子ファイル化し、筆記試験の解答用紙を提出する際に併せて提出する。その後、発表内容、提出書類、筆記試験の内容に関し質疑応答を行う。

2020年度冬の入学者選抜試験受験における注意事項

インターネットの利用、筆記試験問題（電子ファイル）の受信と閲覧、手書き解答用紙の電子ファイルへの変換と送信、Zoomによるミーティングに参加できる環境を準備して下さい（試験に先だって接続方法をお伝えします）。

自宅以外でも、第三者と情報のやりとりができない環境であれば受験可能です。どこで受験するかを試験前日までにお知らせ頂きます。

試験に先だって、接続テストを行います（接続テストの実施日は、個別に連絡させていただきます）。接続トラブルに備え、接続テスト日、試験前日、試験当日に必ず連絡が取れる電話番号をお知らせ頂きます。

【問い合わせ先】

自然科学研究機構 岡崎統合事務センター

国際研究協力課 大学院係

電話 0564-55-7139

FAX 0564-55-7119

Email: r7139@orion.ac.jp